



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス  
コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,926	14.0	1,505	16.4	1,526	17.2	780	13.5
25年3月期第1四半期	11,340	8.0	1,293	△15.9	1,303	△15.0	687	△16.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 771百万円 (13.6%) 25年3月期第1四半期 678百万円 (△17.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	68.91	—
25年3月期第1四半期	60.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	42,662		34,870		34,870	81.7
25年3月期	43,878		34,656		34,656	79.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 34,870百万円 25年3月期 34,656百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	49.00	—	49.00	98.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	49.00	—	49.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,645	13.1	3,443	14.3	3,454	9.2	1,711	△0.4	151.08
通期	54,780	12.3	7,280	12.7	7,300	9.6	3,911	8.9	345.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)  
(注) 当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	11,388,685 株	25年3月期	11,388,685 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	63,768 株	25年3月期	63,452 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	11,324,999 株	25年3月期1Q	11,325,428 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による一部金融経済対策の効果、期待感からの株高を維持し、輸出の持ち直しや鉱工業生産の増加がみられるなど景況感の改善の兆しがみられております。

外食業界におきましては、消費者マインドの回復は一部にみられるものの、円安による原材料高のリスクを抱えつつ、未だ家計の所得環境の好転にまでは直結していないことから、全般的な経営環境としては依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような中、当社グループにおきましては、好立地への積極出店の継続をはじめ、既存業態の魅力度アップのための業態ブラッシュアップ及び改装、さらにサービスレベル向上を目的としたグループの横断的な教育研修の運用など前年度からの顧客満足度を高めるための重点施策を踏襲し、推進してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第1四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・バケット直営2店舗、BISTRO309直営1店舗、フランチャイズ店1店舗、計2店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営4店舗、サンマルクカフェ直営9店舗、実験中の神戸元町ドリア直営1店舗をそれぞれ出店（当第1四半期連結累計期間出店数：直営店17店舗、フランチャイズ店1店舗、計18店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第1四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店621店舗、フランチャイズ店89店舗、合計710店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高129億26百万円（前年同期比14.0%増）、経常利益15億26百万円（同17.2%増）、四半期純利益7億80百万円（同13.5%増）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は67億98百万円（前年同期比13.0%増）、営業利益は9億44百万円（同15.3%増）となりました。

ファーストフード事業売上高は55億48百万円（前年同期比13.0%増）、営業利益は8億8百万円（同10.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は426億62百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億16百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は126億11百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億92百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の支払等に伴い現金及び預金が13億26百万円減少したこと及び売掛金が3億85百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は300億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億76百万円増加となりました。これは事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物が1億96百万円、敷金及び保証金が95百万円それぞれ増加したこと、非連結子会社の増資等による投資その他の資産のその他が2億76百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は54億71百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億55百万円の減少となりました。これは未払法人税等が7億51百万円減少、未払金が5億12百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は23億20百万円で前連結会計年度末と比較して75百万円の減少となりました。これは主にリース債務が1億7百万円減少した一方、直営店出店に伴う資産除去債務が26百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して2億14百万円増加して348億70百万円となりました。この結果、自己資本比率は81.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,838,993	9,512,946
売掛金	2,839,324	2,453,929
商品	181	131
原材料及び貯蔵品	228,981	236,935
その他	513,248	423,143
貸倒引当金	△16,655	△15,775
流動資産合計	14,404,072	12,611,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,659,305	14,855,606
土地	3,087,944	3,087,944
その他（純額）	1,943,260	1,953,871
有形固定資産合計	19,690,510	19,897,422
無形固定資産		
その他	158,533	156,233
無形固定資産合計	158,533	156,233
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,659,149	7,754,550
その他	1,966,678	2,243,294
貸倒引当金	△126	△126
投資その他の資産合計	9,625,701	9,997,718
固定資産合計	29,474,746	30,051,373
資産合計	43,878,819	42,662,685
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,737,312	1,508,872
未払金	2,921,881	2,409,063
未払法人税等	1,190,244	438,650
引当金	43,542	50,915
資産除去債務	5,361	2,461
その他	928,809	1,061,492
流動負債合計	6,827,151	5,471,456
固定負債		
引当金	94,275	96,818
資産除去債務	1,520,760	1,547,615
その他	780,620	676,094
固定負債合計	2,395,656	2,320,529
負債合計	9,222,807	7,791,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	30,019,643	30,245,091
自己株式	△177,679	△179,176
株主資本合計	34,611,941	34,835,892
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,070	34,806
その他の包括利益累計額合計	44,070	34,806
純資産合計	34,656,011	34,870,699
負債純資産合計	43,878,819	42,662,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	11,340,214	12,926,451
売上原価	2,573,704	2,890,730
売上総利益	8,766,509	10,035,721
販売費及び一般管理費	7,473,431	8,530,095
営業利益	1,293,078	1,505,625
営業外収益		
受取利息	3,363	9,006
受取配当金	1,940	2,691
受取賃貸料	23,285	20,487
為替差益	—	6,601
その他	18,953	8,441
営業外収益合計	47,542	47,228
営業外費用		
支払賃借料	23,091	20,262
為替差損	4,187	—
その他	10,030	5,727
営業外費用合計	37,309	25,989
経常利益	1,303,311	1,526,864
特別損失		
固定資産除却損	62,661	160,982
減損損失	77,566	12,567
特別損失合計	140,228	173,549
税金等調整前四半期純利益	1,163,082	1,353,314
法人税、住民税及び事業税	389,473	485,335
法人税等調整額	86,323	87,594
法人税等合計	475,796	572,930
少数株主損益調整前四半期純利益	687,286	780,384
少数株主利益	—	—
四半期純利益	687,286	780,384

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	687,286	780,384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,774	△9,263
その他の包括利益合計	△8,774	△9,263
四半期包括利益	678,511	771,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	678,511	771,121
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	6,016,140	4,909,217	10,925,358	414,855	11,340,214
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,016,140	4,909,217	10,925,358	414,855	11,340,214
セグメント利益	819,087	732,950	1,552,038	△258,960	1,293,078

(注)1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価98,495千円、各報告セグメントに配分していない全社費用575,320千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては「レストラン」56,124千円、「ファーストフード」619千円であります。また、その他に当社が運営している実験業態店舗に係る減損損失20,822千円があります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	6,798,334	5,548,996	12,347,330	579,121	12,926,451
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,798,334	5,548,996	12,347,330	579,121	12,926,451
セグメント利益	944,280	808,950	1,753,230	△247,604	1,505,625

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価130,428千円、各報告セグメントに配分していない全社費用696,298千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### 「参考資料」

##### (1) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	1,663,790	111.5
ファーストフード	1,097,622	111.6
合計	2,761,412	111.5

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

##### (2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	6,798,334	113.0
ファーストフード	5,548,996	113.0
合計	12,347,330	113.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

##### (3) 種類別販売実績

当第1四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		FC関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	6,303,609	115.9	122,904	81.1	371,820	87.1	6,798,334	113.0
ファーストフード	5,436,301	113.2	20,501	97.8	92,193	107.7	5,548,996	113.0
合計	11,739,911	114.6	143,405	83.1	464,013	90.5	12,347,330	113.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。